



# 農業協同組合・農業委員会 女性登用の取組事例と 推進のポイント

令和4年3月  
農林水産省

# 目次

## はじめに… P2

農林水産省からのメッセージ

「女性の力で持続可能な地域づくりを」

有識者からのメッセージ

早稲田大学 谷口真美教授「女性登用の必要性と展望」

農協・農業委員会の女性登用に関する目標と現状

## 女性が活躍する農協 … P4

農協における女性の登用と活躍のポイント

女性が活躍する農協の事例

## 女性が活躍する農業委員会 … P23

農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

女性が活躍する農業委員会の事例

## 調査にご協力いただいた方々… P40

本事例集に記載する農協、農業委員会に関するアンケート結果は、本事業で実施した以下調査に基づく。

➤ 「農業協同組合における女性役員登用に関するアンケート調査」

- ・ 実施時期調査時点：2022年1月25日～2022年2月10日
- ・ 対象者：女性役員を1人以上登用している農協
- ・ アンケート回答数：119件

➤ 「農業委員会における女性委員登用に関するアンケート調査」

- ・ 実施時期調査時点：2022年1月25日～2022年2月4日
- ・ 対象者：全農業委員会
- ・ アンケート回答数：1,194件

# はじめに

## 農林水産省からのメッセージ

農林水産省経営局  
就農・女性課、農地政策課、協同組織課

### 持続可能な地域づくりに向けて

2020年12月に閣議決定された第5次男女共同参画基本計画においては、全ての分野において「指導的地位に占める女性の割合が2020年代の可能な限り早期に30%程度となるよう目指して取組を進める。」とされています。本格的な人口減少社会を迎える中で、女性の活躍により、担い手の確保や、多様な視点による生産性の向上を通じて、地域の持続可能性につながることを期待されます。

農業分野においても、農業を支える「農業者」の集まりである「農協」と、農業生産の基盤である「農地」の適切な利用を推進する「農業委員会」に女性の視点を活かすことによって、農業の持続的な発展や地域経済の活性化につながると考えています。

### 3ステップで女性登用の推進を

女性登用の取組を進めている地域の中では、「女性の成り手がない」「地域の理解が得られない」といった声も聞こえてきます。本事例集においては、女性登用の成果を上げてきた農協や農業委員会の生の声をお聞きして、女性登用を進めるために効果的な**3つのステップ（土壌づくり、仕組みづくり、人づくり）**をまとめました。また、女性が地域の農業者や消費者との架け橋となり、多様な意見を聞き取り、創意工夫を活かした活動に取り組むことにより、農業者の所得増大、農地の利用の最適化、地域の活性化等の効果があることがわかりました。

本事例集を手にとった皆様が、各ページに登場する様々な取組やメッセージを参考にし、多様性を活かした輝く地域づくりに取り組んでいただければ幸いです。

## 有識者からのメッセージ

### 人手不足を解消し、組織に新たな光を

農業においても、人手不足、少子高齢化の影響は甚大で、担い手を確保することが難しくなっています。しかし地方には地元に着住している女性がたくさんおり、農協や農業委員会など事務職に限らず、主として男性が担っている職域に参加することで、組織や地域全体に良い効果をもたらす活躍が期待できます。

### 先に取り組み始めるからこそ、大きな効果を得られる

「ダイバーシティと言っても都心部の企業の話で、自分の組織には関係ないし、必要が無い」という意識のままでは時代を築くチャンスを逃してしまいます。女性登用の必要性や重要性にいち早く気づき、取り組んだ組織から、良い人材を確保し、更に先進的な組織になっていくという良い循環に乗ることができ、後手に回ると良い人材の確保が難しくなってしまうのです。

### 身近なテーマから取組、成功体験を積む

まずは女性を登用するための環境づくりが必要ですが、実はその後が重要です。登用された女性が活躍しやすいテーマから取り組めるようにすると、本人も自信を得てよい経験を積んでいけます。農業分野は食という生活に密着したテーマを含んでいるので、男女両性の観点、異なる経歴を持った人材の発想が有用なはずで、直売所や食育などから始めて成功体験を積み、女性だからといって特殊な職域に限定することなく、経営にも進んでいけると良いでしょう。



早稲田大学商学学院  
(国際経営論)  
谷口 真美 教授

1996年神戸大学大学院博士後期課程修了。ダイバーシティ経営が専門。著書に『ダイバーシティ・マネジメント 多様性をいかす組織』（白桃書房）他。

# 農協・農業委員会の女性登用にに関する目標と現状

- 「第5次男女共同参画基本計画」において、農協や農業委員会における女性登用の目標が設定されている。
- 農協、農業委員会の女性登用は進展しつつあるものの、現状と目標の間には大きな隔たりがあり、取組の加速が必要となっている。

## 農協・農業委員会における目標と現状

### 第5次男女共同参画基本計画（2020年12月閣議決定）における目標

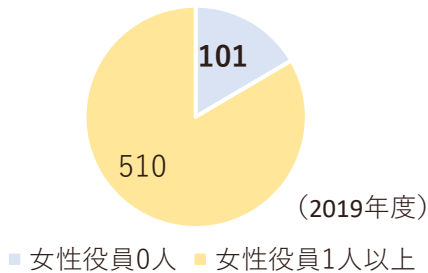
| 項目   |                    | 成果目標（2025年度まで）             |
|------|--------------------|----------------------------|
| 農協役員 | 女性役員が登用されていない組織数   | 0                          |
|      | 女性割合               | 10%(早期)、更に <b>15%</b> を目指す |
| 農業委員 | 女性農業委員が登用されていない組織数 | 0                          |
|      | 女性割合               | 20%(早期)、更に <b>30%</b> を目指す |

参考：JAグループの目標（2021年）

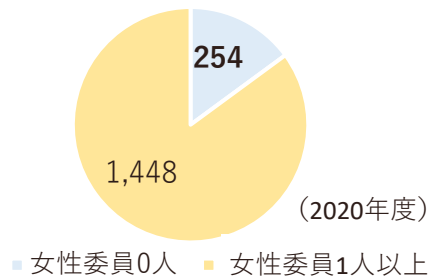
JAの①女性正組合員比率30%以上、②女性総代比率15%以上、③女性役員比率15%以上

### 現状

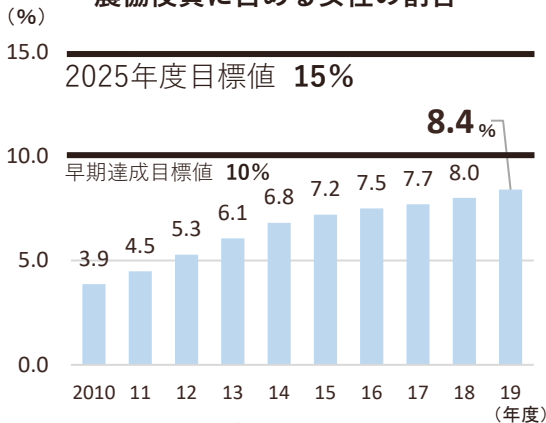
女性役員が登用されていない農協の数



女性農業委員が登用されていない農業委員会の数

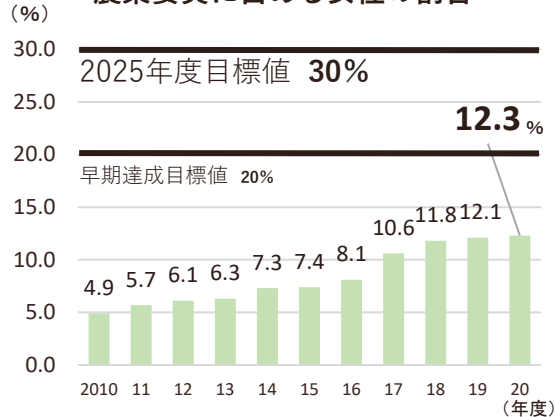


農協役員に占める女性の割合



資料：農林水産省「総合農協統計表」  
注：各事業年度末時点

農業委員に占める女性の割合



資料：農林水産省「農業委員への女性の参画状況」  
注：各年度とも10月1日現在

# 女性が活躍する農協

# 農協における女性の登用と活躍のポイント

## 農協役員の要件

- 農協役員は法律に基づく規定に沿って選出され、①～③の要件等を満たすことが求められている。
- 特に、平成28年に新たに規定された③の配慮規定を踏まえ、女性の登用を積極化する動きが広がっている。

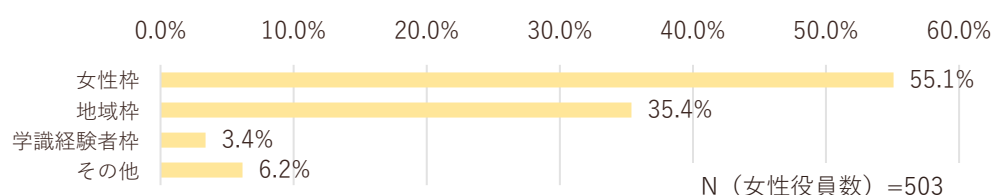
### 要件等

- ① 理事の定数の少なくとも2/3は正組合員であること。
- ② 定数の過半数は、認定農業者、実践的能力者、認定農業者に準ずる者のいずれかの者であること。
- ③ 年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮すること。  
(→青年や女性の積極的な登用に努めること)

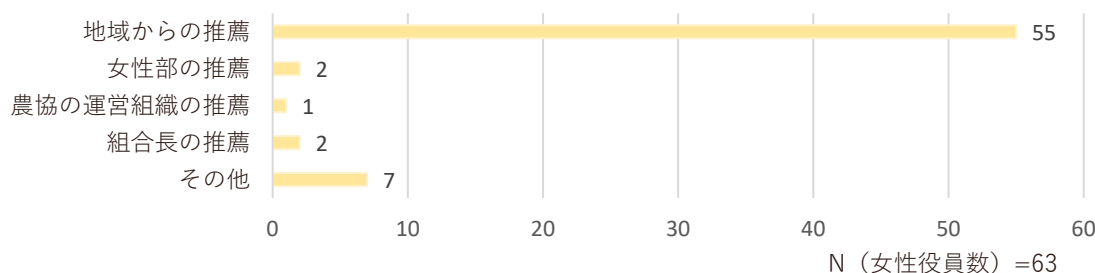
## 女性役員の選出の状況

- アンケート調査(※)の結果、女性役員の選出率は、「女性枠」が約55%と最も多く、次いで「地域枠」が約35%。
- 女性枠を設けずに女性役員を登用している農協は17あり、この場合、「地域からの推薦」による女性役員の登用が最も多くなっている。

女性役員が登用された選出枠 (複数回答)



女性枠で役員を登用していない農協における女性役員の推薦者 (複数回答)



※「農業協同組合における女性役員登用に関するアンケート」(女性役員が1名以上登用されている農協を対象に実施。回答農協数: 119件、調査時点: 令和3年12月末。調査の詳細はP1参照)

# 農協における女性の登用と活躍のポイント

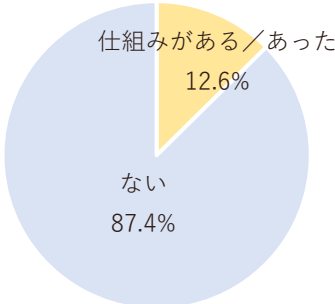
## 参与制度の導入の状況

- アンケート調査の結果、参与に選出された者が“翌期以降役員に就任した”と答える農協は約67%に上っている。
- 特に女性登用の取組をこれから進める農協においては、女性役員の候補者を増やし、今後の登用につなげるステップとして、参与への任命が効果的であると考えられる。

※ 参与とは、各農協の内規等に基づき設置される者であり、理事会に出席し、事業運営及び業務執行等に関し、意見を述べることができるが、採択には加わらない者をいう。

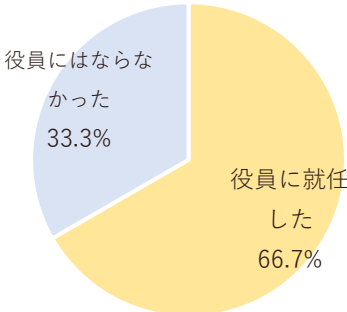
### 参与制度の状況

Q.今後女性の役員として登用することを前提に、役員の活動に参与、オブザーバー、アドバイザー等として参加するような仕組みがあるか



N（農協数）=119

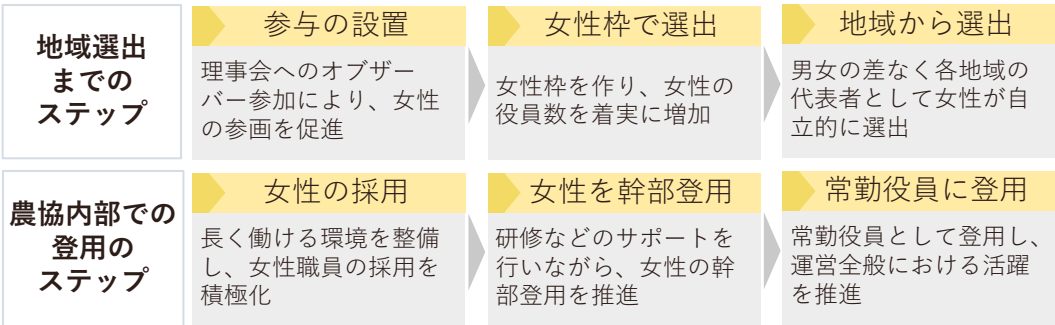
Q.参与等として参加した人は、翌期以降に役員に就任したか



N（参与の仕組みがある／あった農協数）=15

## 農協における女性登用のステップ

- 各地域において、女性の参画状況に応じたステップを踏んだ取組を進めていき、将来的には、男女の差なく、各地域の代表として選出されることが期待される。
- 加えて、農協の内部で実務経験を重ねて、幹部職員となり、常勤役員として事業運営全般で活躍できるような女性を育成していくことも重要。



# 農協における女性の登用と活躍のポイント

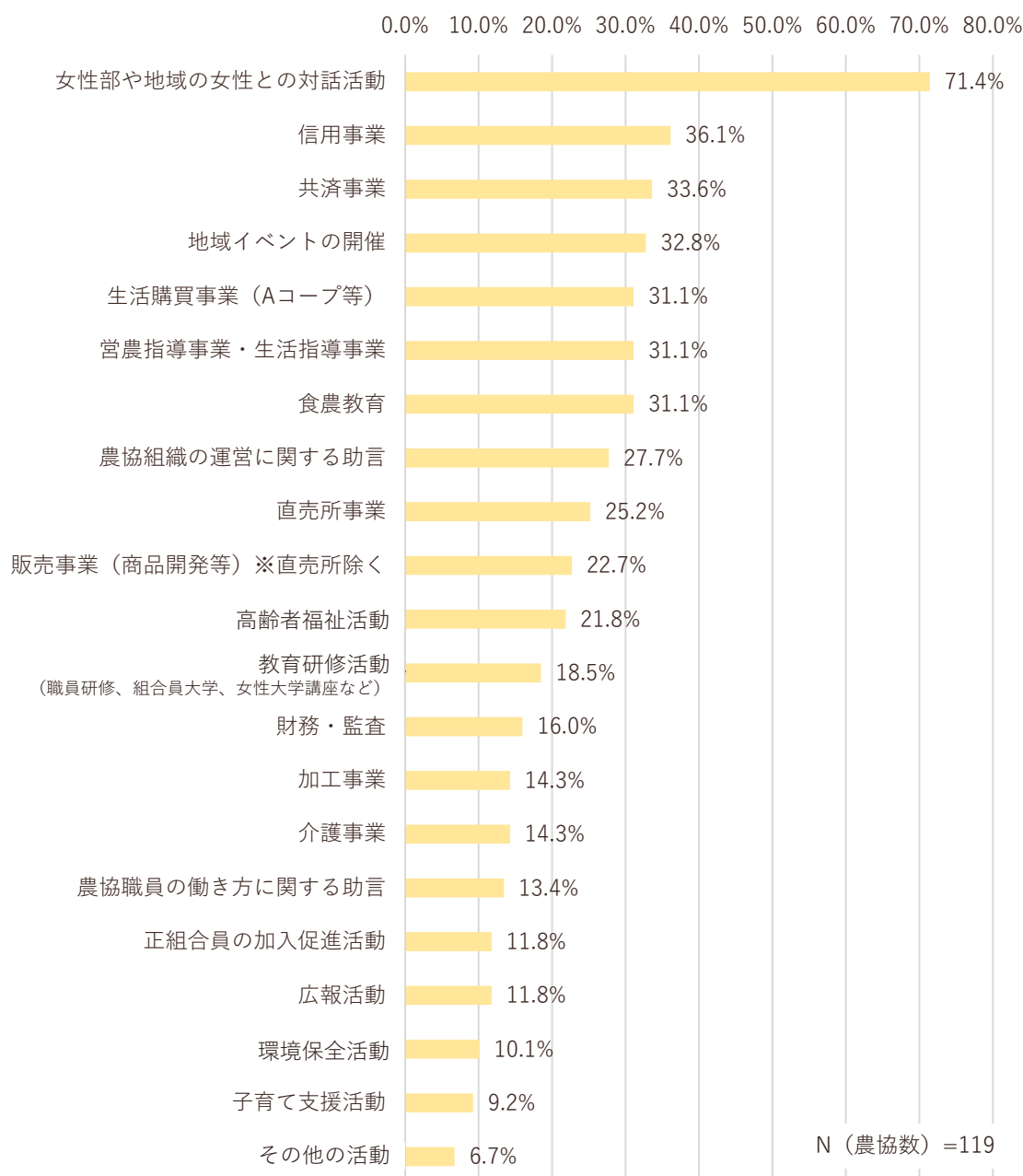
## 女性役員の活動内容

- アンケート調査の結果、女性役員の主な活動として、“女性部や地域の女性との対話活動”が約71%と最も多い。

## 女性役員が主体的に関わっている活動分野

Q女性役員が主体的に関わっている活動分野についてご回答ください（複数回答）。

※ ここでの「主体的に関わっている」とする活動は、月次の定例理事会での決議への参加といった全員が必ず行う活動ではなく、個別の委員会等における活動を指します。



# 農協における女性の登用と活躍のポイント

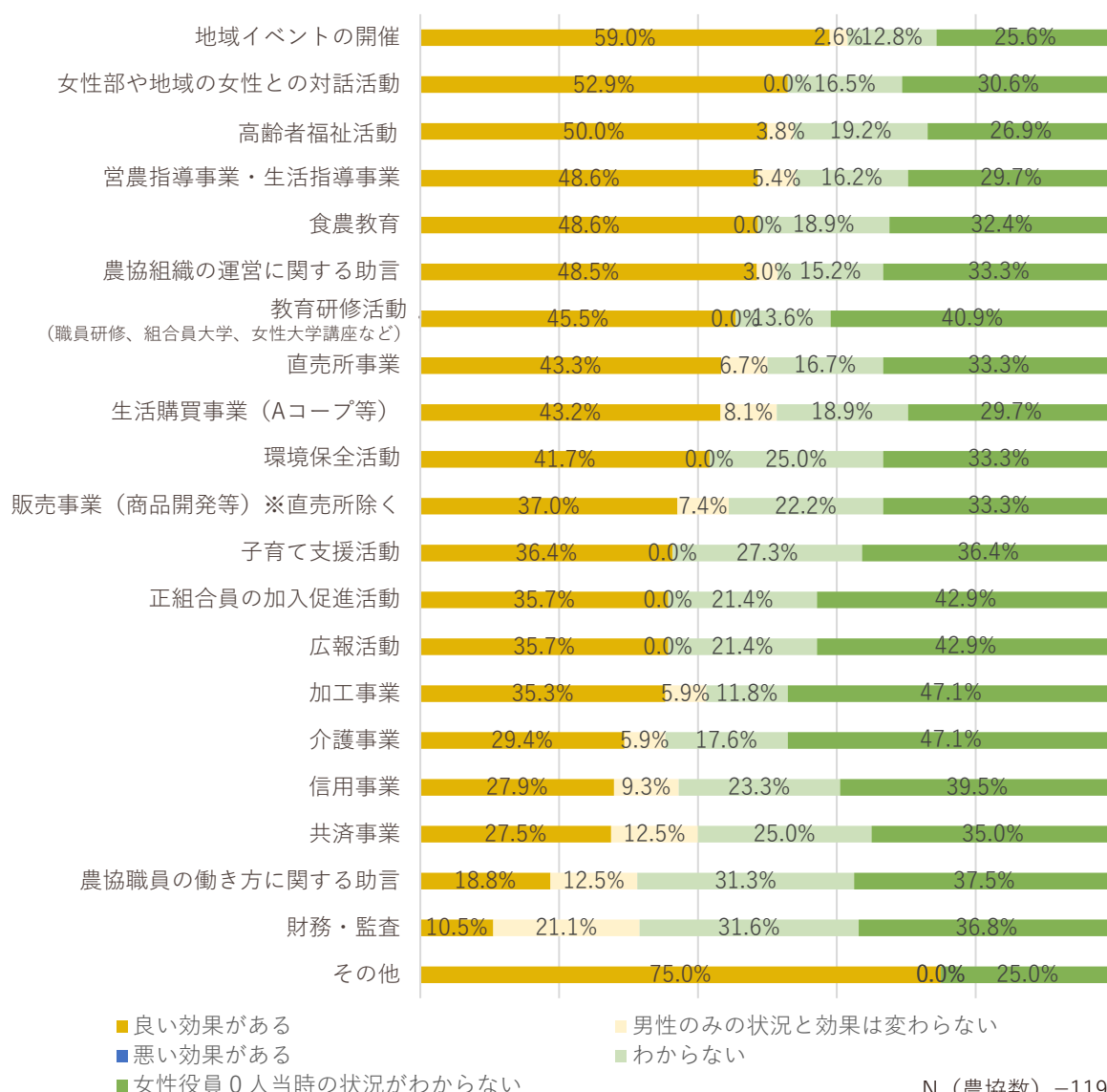
## 女性役員登用がもたらす効果

- アンケート調査の結果、女性役員がゼロであったときと比較すると、様々な事業において、女性登用による良い効果を実感されていることが明らかになっている。
- 特に、地域イベントの開催や女性部等との対話活動で良い効果があると回答されている。

## 女性役員の活動によって生じた効果の状況

Q 女性役員が0人の時と現在を比較して、組織や事業に良い効果があると感じますか。

※P7で回答した活動分野ごとの効果について、回答者の主観でご回答ください。



# 農協における女性の登用と活躍のポイント

## ～登用に向けた3つのステップ～

### 女性登用の推進と活躍に向けた支援のフロー

- 女性役員の登用には、地域や女性自身が女性活躍への意識が高いことや、農協組織における女性活躍が進展していることなどの「土壌づくり」がベースとなる。
- 土壌を踏まえ、女性登用の「仕組み」を作り、登用後も研修等の「人づくり」により、長く活躍できる支援が重要である。

#### 土壌 づくり

##### 地域の意識

- 組合員に対する女性登用の意義の周知等により、地域全体で女性活躍への理解が進展している

…JA新はこだて、JAむかわ、JAあいち尾東、JAえひめ未来、JAあいら など

##### 女性自身の意識

- 人前に出ることへの自信や、地域への貢献意欲などの意識がある

…JAむかわ、JAえひめ未来、JA糸島 など

##### 農協組織における女性の活躍

- 女性活躍への理解醸成や働き方改革の推進、女性職員の登用が進められている

…JAむかわ、JAいちかわ、JA内浦町、JAあいち尾東、JAあいら など

##### 女性候補者と農協の接点強化

- 女性の正組合員の加入推進や地域の女性の活動支援などを通じ、女性の参画意識を高めている

…JAようてい、JA松本ハイランド、JAあいち尾東、JA糸島、JAあいら など

#### 仕組み づくり

##### 参与の設置

- 女性が役員の役割や理事会の雰囲気を理解し、農協運営に参画するきっかけを作る

…JA新はこだて、JAえひめ未来、JAあいら など

##### 女性枠の設置

- 女性が役員としての経験を積めるよう、女性向けの役員枠を設定する

…JA新はこだて、JAようてい、JA紀南、JA糸島 など

##### 地域枠での女性登用

- 性別の区別なく、地域や組織の代表として登用する

…JAあいち尾東、JAいちかわ、JA松本ハイランド、JAむかわ、JA紀南 など

##### 役員の選考委員に女性を選出

- 女性が選考委員になり、候補者の理解を得るための説明などで活躍する

…JA紀南 など

#### 人 づくり

##### 女性役員が活躍しやすい雰囲気づくり

- 男性が多い会議の場でも、安心して発言できるような声掛けなどを行う

…JAいちかわ、JAようてい など

##### 研修の実施

- 農協運営の専門事項に関する研修を実施する

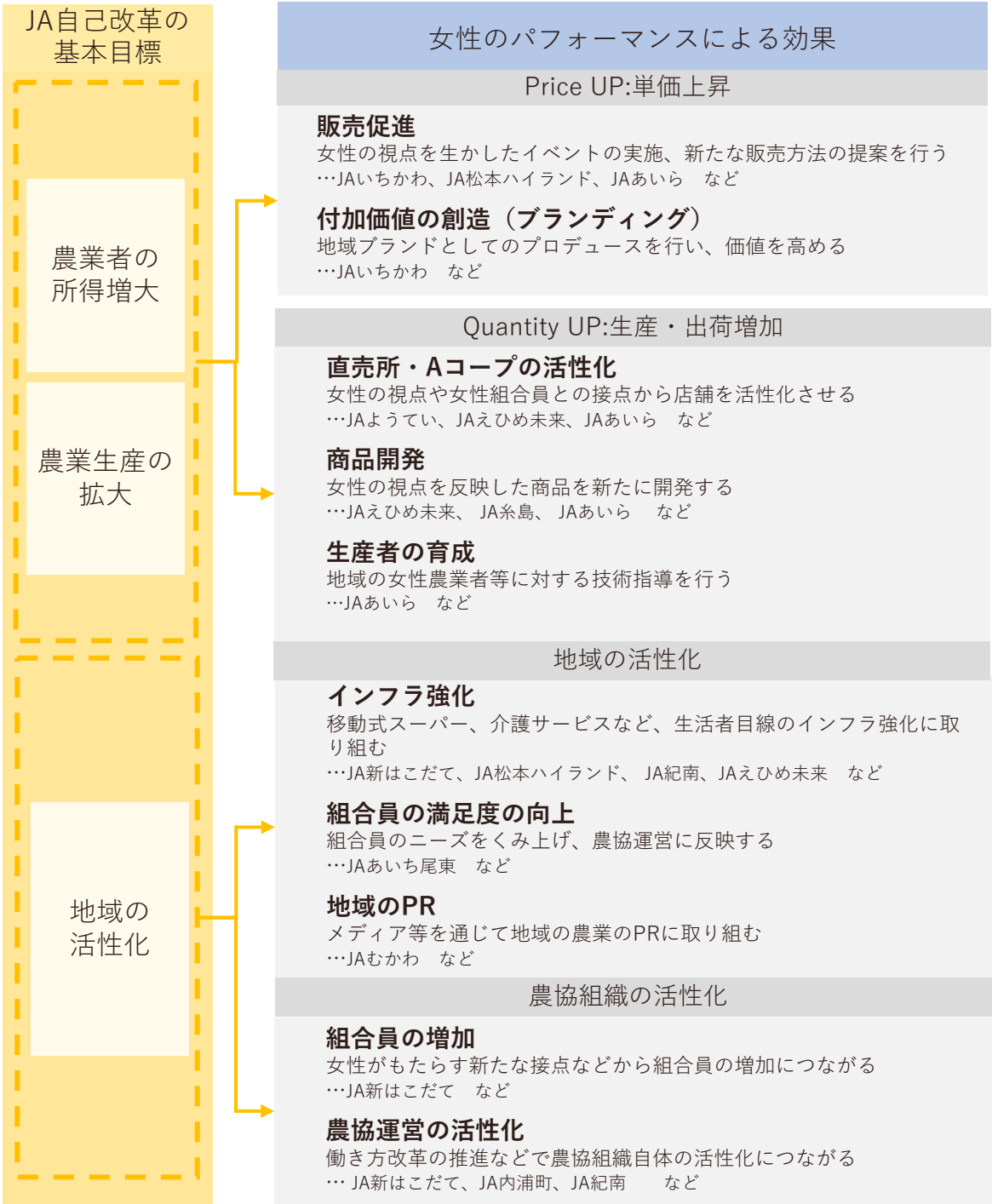
…JA松本ハイランド など

# 農協における女性の登用と活躍のポイント

## ～登用の効果～

### 女性登用がもたらす効果

- 女性の登用により組織に新たな視点が加わり、男性だけでは持ちえなかった経験やリソースがもたらされる。
- 結果として農協の自己改革目標達成に資する効果が期待される。



# 女性が活躍する農協の事例

1. 「参与制度」を導入し、着実に登用を推進 ----- P12  
JA新はこだて（北海道）
2. 中期経営計画に明記し女性の継続的な登用を実現 ----- P13  
JAようてい（北海道）
3. Uターン就農の女性理事が地域PRで活躍 ----- P14  
JAむかわ（北海道）
4. トップダウンで女性の登用や活躍を後押し ----- P15  
JAいちかわ（千葉県）
5. 人材育成を推進し、女性活躍JAの先駆けに ----- P16  
JA松本ハイランド（長野県）
6. 内部登用で常勤の女性理事が活躍 ----- P17  
JA内浦町（石川県）
7. 女性登用の必要性を浸透させ、地域枠から6人登用 ----- P18  
JAあいち尾東（愛知県）
8. 組合員の生活や職員の働き方改革に貢献 ----- P19  
JA紀南（和歌山県）
9. 女性の消費者視点を活かした直売所の運営 ----- P20  
JAえひめ未来（愛媛県）
10. 女性部へのサポートが女性のJA参画を推進 ----- P21  
JA糸島（福岡県）
11. 新商品の提案や農業者の育成により売上増加 ----- P22  
JAあいら（鹿児島県）

# 1. JA新はこだて(北海道) 「参与制度」を導入し、着実に登用を推進

## 基本情報 ※2021年1月末時点

本所所在地：北海道北斗市

正組合員数(うち女性数)：2,036人(170人)

役員数(うち女性数)：理事26人(2人)、監事5人(0人)

## 特徴

北海道南西部の渡島半島一円を管轄し、比較的温暖な気候下で野菜や花卉、水稻の栽培や酪農畜産などを実施。

## 取組概要

- 理事へのステップアップとして「参与制度」を導入。女性参与が自信をつけ、翌改選期に理事に就任した。
- 女性理事から職員の働き方改革の意見を得て組織活性化につながった。

## 女性登用・活躍までのポイント

### 女性登用の意義の周知

専業農家が多く女性も農業の主軸。女性が理事をする余裕はない。



組合員



JA幹部

生産と生活の両面を担う女性の声をJA運営に反映させたい。

- ・ 女性登用に向け、2013年から常勤役員と女性部との意見交換を開始。
- ・ 毎年の組合員懇談会で、女性登用の意義や、登用には地域、家族の協力が必要であることを周知。

### 参与制度の導入

- ・ 2018年の改選で女性参与2名を導入。当初は、役員登用を検討したが、女性の負担に配慮し、まずは参与にした。

### 参与から理事への就任

- ・ 翌期の改選で女性参与2名が理事に就任。
- ・ 理事や参与への就任時、常務や総務部長が家族にも説明を実施。

参与期間中に理事になる自信がついた。



女性理事

JA幹部から家族への説明で、家族の理解がスムーズに得られた。

## 女性の活躍とその効果

### 職員の働き方改革

家の農業のパート管理を長年担当。子育てをしながら働ける環境を作る必要性は、農家もJAも同じ。



女性理事

#### 活動内容

- ・ 女性理事から、これまで少なかった職員の働き方や産休・育休の取得推進に関する意見が積極的に出されている。

効果：地域の活性化（JA運営の活性化）

- ・ 職員の働き方改革を通じて、JA運営の活性化に寄与。

### 女性の正組合員への加入推進

#### 活動内容

- ・ 女性理事がネットワークを生かしながらJA参画の意義を広く訴えている。

効果：地域の活性化（組合員の増加）

- ・ 女性の加入推進により、JA運営の活性化に寄与。

### 野菜の移動販売

#### 活動内容

- ・ 女性理事が参与時代から、女性部と過疎地域での野菜の移動販売・無人販売を実施。

効果：地域の活性化（インフラ強化）

- ・ 過疎地域の高齢者等の生活の質の向上に貢献。

## 2. JAようてい（北海道） 中期経営計画に明記し女性の継続的な登用を実現

### 基本情報 ※2021年12月時点

本所所在地：北海道倶知安町

正組合員数(うち女性数)：1,610人(439人)

役員数(うち女性数)：理事21人(3人)、監事4人(0人)

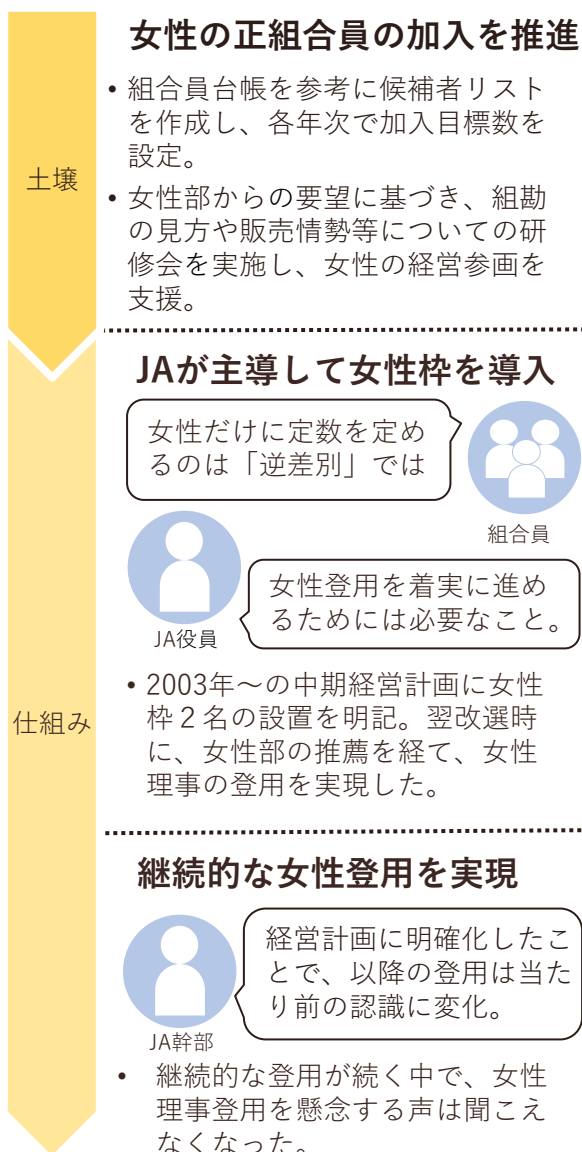
### 特徴

1997年の合併で9町村8JAが合併し、JAようていが誕生。トップブランドの馬鈴薯の他、大根、人参、生乳、米などが生産されている。

### 取組概要

- 女性理事の登用に理解を得づらい状況の中、**JAが主導的に働きかけを行い、中期経営計画に女性枠を明記した**。登用後は**女性理事が「当たり前」**という状況に変化していった。
- **Aコープにおける接客、陳列、包装等について、女性理事からの積極的な質問や意見が出され、改善が進んでいる。**

### 女性登用・活躍までのポイント



### 役員の声かけで安心し参加

ひと

多様な立場から議決に参画することに意義がある。



JA役員

- 不安を持つ新任女性理事に、理事会で発言できなくても議決に参画する意義を伝え、安心して参加できるようサポート。

### 女性の活躍とその効果

#### Aコープの運営の改善点を提案

##### 活動内容

- 女性理事はAコープの取締役を兼任。自身の経験や女性部を通じて把握した改善点（レジの接客、商品の陳列等）を店舗や支所に伝達。

##### 効果：農業者の所得増大

- Aコープの利用者満足度に寄与。
- 包装の改善等についても意見が出されており、今後のコスト削減につながる事が期待されている。



### 3. JAむかわ（北海道）

## Uターン就農の女性理事が地域PRで活躍

#### 基本情報 ※2021年度時点

本所在地：北海道勇払郡むかわ町  
正組合員数(うち女性数)：320人(22人)  
役員数(うち女性数)：理事10人(1人)、監事3人(0人)

#### 特徴

北海道の道央圏に位置し、南側は太平洋に面していることから、冬も比較的温暖であり、水稻やトマト、ブロッコリーなどの栽培が行われている。

### 取組概要

- Uターン就農の女性を理事として登用。JAや地域のPRを行っている。
- JAにおける女性職員の活躍により、地域でも女性農業者の活躍や登用が当たり前という風土が醸成されている。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### 多品目の生産で女性が活躍

- ・ JAが農家経営のリスク分散を推進し、水稻のほか、野菜等の多品目の生産が進展。選別などの作業で女性が活躍。
- ・ 営農計画の作成や会計管理を女性が担当する農家も多い。

#### JA内部でも女性職員が活躍

- ・ 役付き職員は男女半々。男性組合員にとっても活躍する女性が身近な存在となっている。

土壌

JAを見て組合員も女性活躍は当然という意識になったのでは。



JA幹部

#### 女性登用の意義の周知

- ・ 地区別懇談会などのたびに、組合長が女性の活躍推進の意義を説明。

#### 地域から女性理事を選出

- ・ 平成27年から継続的に女性理事を選出。
- ・ 女性の推薦枠はあえて作らず、本人の適正や人柄を見て、人物本位で選出。
- ・ 理事の年間活動内容・スケジュールを候補者に事前に示すなど、不安解消に努めている。

仕組み

### 女性の活躍とその効果

#### JAや地域の魅力を広く発信

##### 活動内容

- ・ 女性理事は、理事会や委員会の出席等の一般の理事としての業務に加え、自身の知名度を活かして、新聞等の取材を積極的に対応。

##### 効果：地域の活性化（地域のPR）

- ・ 組合員や消費者がJAや地域の魅力を知るきっかけにつながっている。

### COLUMN

#### 挑戦しなければ見えない景色があるはず

就農9年目で理事の依頼を頂いた時は、2代続いた女性理事を絶やしてはいけないと思い挑戦しました。組合員の目標である「農家の収益を上げること」に向かって理事として取り組み、学んだことを自身の経営にも活かしたいです。就農した時もそうだったように、実際に行ってみなければ見えない景色があるはずだと信じています。



成田 ゆかりさん  
JAむかわ総務部長

椿理事は指導農業士として、新規就農の受入れにも積極的なことなどから推薦に至りました。理事には男性も女性も同じく、組合員の意見を幅広く聞き対話しながら、農協運営の方向性を打ち出していくことを期待しています。



椿 文子さん  
JAむかわ理事。1994年、98年冬季五輪にショートトラックで出場した後、Uターン就農。

## 4. JAいちかわ（千葉県）

# トップダウンで女性の登用や活躍を後押し

基本情報 ※2021年9月時点

本所所在地：千葉県市川市

正組合員数(うち女性数)：4,757人(1,218人)

役員数(うち女性数)：理事29人(4人)、監事6人(0人)

特徴

東京近郊の都市圏で交通網が充実した環境で、梨やニンジン、水稻などを生産。ドバイ・東南アジアに最高級品の梨を輸出。

### 取組概要

- JAの**理事長自らが、女性理事の登用や女性職員の活躍を後押し**。地域でも、女性を応援する雰囲気が生まれている。
- 女性の理事・職員や女性部が、**消費者との絆づくり**に取り組んでいる。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### トップダウンで組織改革

土壌

- ・ 職員が仕事と育児を両立しやすい環境をつくり、女性管理職が増加。
- ・ コロナの拡大期には、全事業所で子連れ出勤の推奨、窓口の営業時間の短縮を行い、職員が安心して働ける環境をつくるとともに、残業時間の削減に貢献。

#### 地域選出の女性理事が誕生

仕組み

- ・ 女性の経営主が地域代表として選出。農業や地域活動に意欲的に取り組み、地域からも信頼されている。

#### 発言しやすい雰囲気の醸成

ひと

- ・ 理事長自ら、女性理事に対して、専門事項の解説や「まずは質問をするように」とアドバイス。

### 女性の活躍とその効果

#### 消費者との絆づくり

活動内容

- ・ 生産者と女性職員の提案による「市川野菜」のブランディング、女性部による百貨店へのマルシェ出店など、「都市部でもおいしいものをつくっていること」をPRする活動を実施。
- ・ 女性理事が、農業女子プロジェクト（農林水産省）での活動事例や、女性農業者としての生き方を、地域の女性生産者や消費者に伝達。

効果：農業者の所得増大

- ・ 地域の農産物の販売促進、JAのファンづくり、女性の生産者の啓発につながる事が期待。

### COLUMN

#### 農協改革には女性の力が不可欠

イノベーションを起こし、先進的なJAをつくるためには、旧来の体質を改善し、女性の活躍を促すことが必要です。JAは組合員や地域住民との対話によって作られていくもの。組合員や地域との多様な絆をつくる存在として、女性の活躍に期待しています。



今野 博之さん  
JAいちかわ理事長



小宮 寛美さん  
JAいちかわ理事  
農業女子プロジェクトメンバー

#### 一人の農業者として組合員の意見を代弁していきたい

梨の農家に生まれて、2015年に経営主となり、果樹部会に出席するようになりました。理事の地区推薦の話が来た時は不安もありましたが引き受ける決心をしました。周りには後継者がおらず高齢で頑張っている先輩や苦勞をしている方もたくさんいるので、組合員が困っていることや改善してほしいことを、一人の農業者としてJAに伝えていきたいと思っています。

## 5. JA松本ハイランド（長野県） 人材育成を推進し、女性活躍JAの先駆けに

### 基本情報 ※2021年8月時点

本所所在地：長野県松本市  
正組合員数(うち女性数)：25,080人(8,166人)  
役員数(うち女性数)：理事45人(10人)、監事10人(0人)

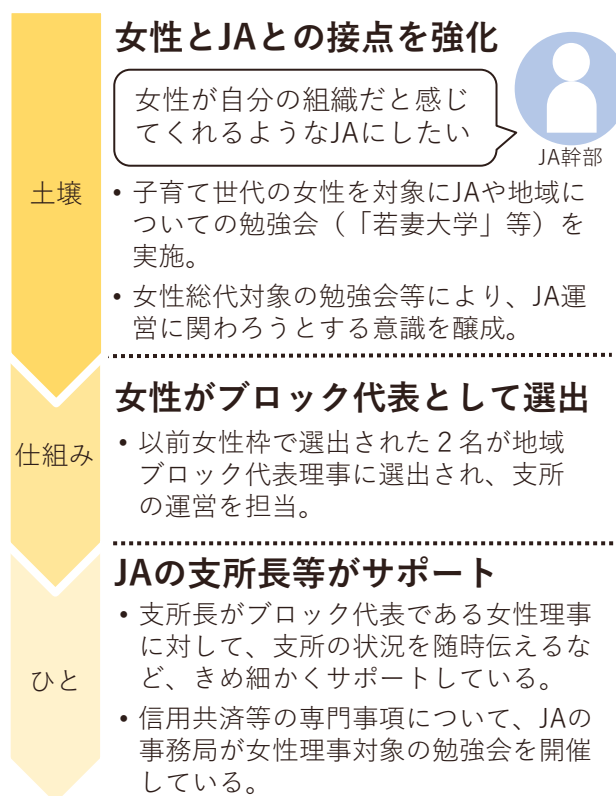
### 特徴

長野県のほぼ中央、アルプスのふもとと標高600m～1,000mに位置し、豊富な日照量と昼夜の温度差の中で清らかな水と大地の恵みを得た農産物を生産している。

### 取組概要

- **女性組合員、職員に学びや成長の場を提供**してきたことで女性活躍の土壌が築かれており、全国の女性活躍JAの先駆的存在となっている。
- 女性理事などJA各組織の女性代表が集まる「**女性参画センター**」において、農産物の消費拡大、福祉サービスの充実など具体的な意見が出され、**JAの事業に反映**されている。

### 女性登用・活躍までのポイント



### 女性の活躍とその効果

#### 消費者向けイベントの運営

##### 活動内容

- ・女性理事が中心となって、生産者と消費者が交流する親子参加型のイベント「よい食パク博」を企画し、毎年実施（2019年度の来場者は1,123名）。

##### 効果：農業者の所得増大

- ・農産物の販売促進や、JA松本ハイランドのファンづくりにも貢献。

#### 福祉サービスの充実

##### 活動内容

- ・JAが運営する老人ホーム、介護施設の運営に対して、女性理事が生活者の視点を活かしたアドバイスを実施。

##### 効果：地域の活性化（インフラ強化）

- ・地域住民の生活の質の向上につながっている。

### COLUMN

#### JAや地域の未来について考える場を作り続けたい

JA松本ハイランドでは、子育て世代の女性が協同活動やJAとの関わりについて学ぶ「若妻大学」を昭和47年に開講し、1,000人以上の卒業生を輩出しています。また、次世代の地域リーダー候補である若者を対象とした「協同活動みらい塾」、将来の管理職を見すえた職員向けの「人づくり塾」も行っています。組合員、JA役員など一人一人が、JAを知って、変えていこうという気持ちを持てるような場づくりを継続したいと考えています。



臼井 真智子さん  
JA松本ハイランド組合員文化広報課長

## 6. JA内浦町（石川県） 内部登用で常勤の女性理事が活躍

基本情報 ※2021年8月時点

本所所在地：石川県鳳珠郡能登町  
正組合員数(うち女性数)：827人(210人)  
役員数(うち女性数)：理事11人(2人)、監事3人(0人)

特徴

トマト、ホウレンソウ、米などが特産品。海岸線沿い平野に位置している。

### 取組概要

- 男女の区別なくそれぞれが能力を活かして活躍する風土が醸成されている。
- 女性の常勤理事が経営全般や理事会での意見調整を実施。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### 適性での職員登用を推進

土壌

“小さくても輝くJA”として、地域に愛される存在になるために、男女の区別なく活躍することが必要。



組合長

- ・ トップの考えにより、男女の区別なく適性や希望に応じて職員を登用。

#### 女性職員を常勤理事として登用

仕組み

- ・ 当時の組合長が、金融課長だった女性職員を2004年より常勤理事兼参事に抜擢。
- ・ 女性理事は当初、男性のみの理事会に初の女性として参加することに不安を持ったが、組合長より「後続く女性のために」と声を掛けられ、就任を後押し。

### 女性の活躍とその効果

#### JAの経営力・組織力向上に貢献



神田理事

小規模なJAだからこそ、地域の組合員の声を丁寧に聞いて、地域に信頼されるJAにしたい。

#### 活動内容

- ・ 常勤理事として、営農、金融共済、総務、すべての委員会に出席し、経営全般に関わる活動を行っている。
- ・ 職員経験を活かして、理事会の資料をわかりやすく作成している。
- ・ 組合員や理事の声を丁寧に聞くことを心がけており、理事会で執行部と反対の意見が出たときの意見調整も行っている。

効果：地域の活性化（JA運営の活性化）

- ・ 職員経験を活かしながら、丁寧な気配りを行い、JAの経営力・組織力向上に貢献。

### COLUMN

#### JAは農業だけでなく地域の生活を支える場

JAに勤めてみて、農協は農業だけでなく、地域の生活のためにあるものだと感じています。自分たちのふるさとを活性化させたいという想いのある人にとって、農協は活躍できる場です。女性が、組合員、生活者、職員などの多様な視点から意見を述べることで、より、よりよい地域づくりにつながると考えています。



神田美佐子さん  
JA内浦町理事  
参事も兼任

## 7. JAあいち尾東（愛知県） 登用の必要性を浸透させ、地域枠で6人登用

### 基本情報 ※2021年4月時点

本所所在地：愛知県日進市

正組合員数(うち女性数)：6,536人(1,648人)

役員数(うち女性数)：理事26人(6人)、監事5人(0人)

### 特徴

芽キャベツとケールの交配から生まれた新野菜プチヴェールを新たな特産品として売り出している。

### 取組概要

- 当初は**女性部からの推薦枠**を設置し、その後女性枠を廃止して**各地域から女性を選出**するよう登用の目標を見直した。
- 新たな**目標の検討段階から地域の組合員が加わる**ことで、JA側の一方的な要求ではなくなり、地域の話し合いによる**登用が円滑に進んだ**。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### 女性登用の必要性を広く浸透

女性登用は当然の時代。理事会にも職場にも多様性を！



JA幹部

- ・ JA幹部が男性理事や女性部に対して、女性登用の必要性を繰り返し伝達。
- ・ JA内でも女性職員が働きやすい職場環境づくりを推進し、女性理事登用への機運を醸成。

土壌

#### 女性の新規就農者の育成

- ・ 「女性のアグリスクール」を開講（2017年）。女性向けに栽培ノウハウや機械の扱い方、加工・出荷の研修を実施。
- ・ 卒業生はJAの直売所や近隣のスーパーに出荷する生産者にまで成長。

#### 地域枠の女性選出目標を設定

検討段階から組合員が参加し、「皆で決めた目標」という位置づけに。



JA幹部

仕組み

- ・ 2011年に女性枠（女性部からの推薦）を設けて、女性登用を実現。
- ・ 2020年以降、管内6地域から選出される役員のうち1名以上を女性とする新たな目標を設定。

### 女性の活躍とその効果

#### 組合員との橋渡し役として活躍

活動内容

- ・ 理事会や各委員会への出席、地域行事への参加、地域の組合員の意見集約・調整等を男女区別なく担当。
- ・ 地域の消費者からの意見（産直センターの店づくり等）を組合側に伝達。

効果：地域の活性化(組合員の満足度の向上)

- ・ 地域におけるJAの存在感を高めることに貢献。

### COLUMN

愛知県内のJAでは、女性役員割合15%の目標達成に向け、2018年に女性登用の取組方針（下記）を決定し、各JAで次期改選に向けた検討を実施。これを受けて、JAあいち尾東では、上記のとおり、各地域から女性を選出する新たな目標を設定。

<女性登用の取組方針>

- ・ JAごとに次期改選期で「女性役員割合15%以上」とする目標を設定し、達成するための選出ルールを策定する。
- ・ 女性役員割合を増やすための方法として、①地域持回り選出等、地域選出の女性理事の増加、②地域選出の非常勤理事数の削減と全域の女性理事枠の増加、等を推進する。

## 8. JA紀南（和歌山県） 組合員の生活や職員の働き方改革に貢献

基本情報 ※2021年12月時点

本所所在地：和歌山県田辺市

正組合員数(うち女性数)：9,629人(3,499人)

役員数(うち女性数)：理事46人(9人)

監事12人(1人)

特徴

梅とミカンが主な取り扱い品目で、CHOYAへの出荷など、加工事業が営農経済部門の収支を大きく支えている。

### 取組概要

- **トップの推進力で、女性正組合員数、総代数を着実に増やし、女性理事の登用に結び付いた。**
- 女性理事の意見から、**高齢者が利用しやすい移動スーパーの導入やJA内の働き方改革**に結び付いた。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### トップダウンで女性の参画を推進

地域には男性も女性も半々いる。多様な意見を聞くことはJAの運営にとって大切。



JA幹部

土壌

- 組合長をはじめとする経営層が多様性を重視する考えを持ち、積極的に推進。
- 女性役員の登用には、女性正組合員の増加が不可欠なため、男性正組合員の妻に加入してもらうよう働きかけを実施。
- 結果として、女性の正組合員率は35%にまで向上。

#### 役員推薦の選考委員に女性を選出

- 女性の理事候補者の選出を円滑にするため、選考委員に女性を選出できるよう要領を改正。最終的に、女性理事の占める割合が19.5%となった。

仕組み

#### 女性会及び地域から選出

- 地域選出の女性は、大半が認定農業者（準ずる者を含む）。

### 女性の活躍とその効果

#### 移動スーパーの導入

活動内容

- 理事会において、Aコープ店舗事業や直売事業に関する意見が多くなり、議論が活発化。
- 特に、女性理事が、「ネットスーパーは高齢者から使いにくい」という意見を聞いていたことから、移動スーパーの導入を提案し、実現。



効果：地域の活性化（インフラ強化）

- **組合員の生活の質や満足度の向上**につながり、災害時にも活躍。

#### 職員の働き方改革

活動内容

- 女性理事が**働きやすい職場づくり**を進めるよう意見を出したことにより、JA内で女性職員が産休・育休を取りやすい雰囲気を作られ、男性職員も育休を積極的に取得。

効果：地域の活性化（JA運営の活性化）

- 職場全体で業務の効率化の意識が高まり、残業代の削減に貢献。

## 9. JAえひめ未来（愛媛県） 女性の消費者視点を活かした直売所の運営

### 基本情報

※2021年時点

本所所在地：愛媛県新居浜市  
正組合員数(うち女性数)：5,858人(1,791人)  
役員数(うち女性数)：理事28人(2人)  
監事6人(1人)

### 特徴

豊かな水源をもつ都市郊外の平野で、米や里芋、ナスなど多品目を栽培

### 取組概要

- JAで管理職を経験した女性を理事に、産直に取り組む女性を参与に登用。
- 直売所「ときめき水都市」は「女性の生産者が消費者の声を直接聞いて活躍できる場」と位置づけられ、**消費者視点が常に意識**されている。

### 女性登用・活躍までのポイント

#### 女性活躍の場づくり

“女性が表に出て活躍する場の提供”が直売所の開設時のコンセプト。



JA職員

土壌

- 1991年に直売所「ときめき水都市」を開設。女性の生産者が中心となり、施設の建設や店舗づくりを実施。全国有数の直売所として地位を確立。
- 現在、定期的な出荷者の6割が女性。消費者に喜ばれる新鮮で種類豊富な野菜等を出荷。

#### JAで管理職を経験した女性を理事に登用

仕組み

- JAで管理職を経験し、定年退職した女性を理事に登用。JA事業に精通しているだけでなく、地域の女性のリーダーとして活躍。

#### 産直で活動する女性を参与に

- 女性の生産者の意見を反映するため、女性の生産者1名を参与に登用。



水の都といわれる西条市の中心に位置する「ときめき水都市」。女性の声を反映させてリニューアルを予定。

### 女性の活躍とその効果

#### 消費者ニーズに対応した直売所づくり

スーパーと競争が激化しており、お客様が本当に欲しいものを提供したい。



JA職員

#### 活動内容

- 「ときめき水都市」では、女性の生産者が中心となり、消費者の健康志向やアレルギーに対応できるよう、米粉製品を開発・販売。
- また、傷があるなどの理由で廃棄される野菜を使った総菜を女性自らが製造、販売。

#### 効果：農業者の所得増大

- リピーターの増加や客単価向上といった販売促進に貢献。
- 廃棄の可能性があった農産物を活用することでコストを削減。

#### 介護経験を活かした助言

#### 活動内容

- 介護経験のある女性理事が、JAが運営する介護施設の改善点等について日常的にアドバイス。

#### 効果：地域の活性化（インフラ強化）

- 地域住民の生活の質の向上に貢献。

## 10. JA糸島（福岡県） 女性部へのサポートが女性のJA参画を促進

### 基本情報 ※2021年10月時点

本所所在地：福岡県糸島市

正組合員数(うち女性数)：5,417人(1,591人)

役員数(うち女性数)：理事20人(2人)、監事5人(0人)

### 特徴

福岡都市圏内の人気観光地。年間を通じて多種多様な農産物を生産している。

### 取組概要

- **JAのサポートのもと女性部で長年活動してきた女性が、次のステップとして、理事の立場で直売所「伊都菜彩」の運営に携わっている。また、女性理事等が甘酒ジェラートを開発・販売し、直売所の来客数や売上の増加にも貢献している。**

### 女性登用・活躍までのポイント

#### JAが女性部をサポート

女性部の活動や暮らしを、JAがサポートしてくれる。



女性部員

- JAが、女性部の活動拠点となる加工施設や、女性部員の長年の願いであった介護施設を開設。
- 女性部の活動等を通じて、JAや地域への貢献意欲を醸成。
- 女性理事や女性部長の経験者等が結成した「あぐりくらぶ」も若手の女性部員の活動や地域への発信をサポート。

土壌

#### 女性部の話合いで理事を推薦

- 女性枠を設置。女性部内の話合いにより意欲のある方を理事に推薦。

仕組み

### 女性の活躍とその効果

#### 新商品で直売所の売上増加に貢献

コロナの影響で来店者数が減少。地域食材を使う新商品で盛り上げたい。



伊都菜彩の職員

#### 活動内容

- 女性理事は伊都菜彩の運営委員会に所属。
- 伊都菜彩からの要望がきっかけで、あぐりくらぶの部員とともに、甘酒ジェラートを開発し、伊都菜彩や近隣のコンビニで販売。



糸島の女性が作り続けた米麹がベースの甘酒ジェラート

効果：農業者の所得増大

- 直売所の売上増加に貢献。



売上高が全国一に輝いたこともある直売所「伊都菜彩」。約30年前に女性部員たちが立ち上げた朝市・夕市が前身。

### COLUMN

#### JAのおかげで自身も成長してこられた

専業農家に嫁ぎ、農業の仕事だけではなく社会との接点を持ちたいという気持ちで、JAの女性部の活動を続けてきました。JAのおかげで、農業や地域の将来について考え続けて、自分自身も成長して来られた気がしているので、今度は私が理事として恩返しする番です。



平野 美代子さん  
JA糸島理事

# 11. JAあいら（鹿児島県） 新商品の提案や農業者の育成により売上増加

**基本情報** ※2021年6月時点  
本所所在地：鹿児島県霧島市  
正組合員数(うち女性数)：7,381人(1,423人)  
役員数(うち女性数)：理事18人(2人)、監事6人(1人)

**特徴**  
空港や高速道路網などで県内の流通の要の地域であり、生産地域と都市地域の両方を持つ。  
鹿児島黒牛が最も多いほか、米、霧島茶の栽培も盛んに行われている。

## 取組概要

- 地域に必要とされるJAをめざして、組合員との対話活動を行うほか、**女性向けイベントの開催**にも積極的に取り組んでいる。
- **女性理事や女性職員が新商品の提案や農業者の育成**に取り組み、Aコープやスーパーのインショップの**売上増加に貢献**している。

## 女性登用・活躍までのポイント

### 組合員との対話活動の実施

「JAに相談すれば応えてくれる、地域の頼れる存在に。」



JA幹部

- 組合員全戸訪問を行い、意見すべてにフィードバック。女性を含む組合員から「必要な組織」と評価される割合が全国平均を大きく上回る。

親しみを感じる      必要な組織

| 全国平均  | 6.4 | 6.5 |
|-------|-----|-----|
| JAあいら | 7.2 | 7.6 |

※回答者は正組合員。2017年JC総研実施

- 地域の女性を対象にしたイベントを積極的に開催し、女性部やJAへの加入から、正組合員→総代→役員へのステップアップにつなげるよう意識。

### JA内部で女性職員が活躍

- 女性若手職員が中心となって、JAあいら販促隊を結成。イベント等で農畜産物のPR活動を行っている。
- 女性管理職比率は18%と高水準。

### 参与制度の導入

- 2011年の改選で女性参与2名を登用。

### 参与から理事への就任

- 翌期の改選において、女性参与2名が理事に就任（これに伴い、参与制は廃止）。以降、女性理事を継続的に登用。

## 女性の活躍とその効果

### 新たな商品・販売方法の提案

活動内容

- 女性理事が女性酪農家グループ「始♡LOVE和牛女子」を結成し会長に就任。
- Aコープで新たにブロック肉の販売を提案。ローストビーフ等のレシピを作成し、肉とセットで販売する工夫により早期完売する人気商品となっている。



効果：農業者の所得増大

- Aコープの売上増加に貢献。

### 営農塾の企画・運営

活動内容

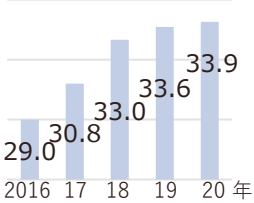
- 2016年より開催している「営農塾」では、女性職員が企画・運営、女性営農指導員が講師を担当。
- 受講者は女性農業者も多く、営農塾の卒業生からスーパーのインショップへの出荷者も増加。

効果：農業者の所得増大

- 営農塾の開塾以来インショップの販売高は毎年増加。

インショップ販売高

(億円)



# 女性が活躍する農業委員会

# 農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

## 農業委員の任命要件等

- 農業委員は法律に基づく規定に沿って市町村長により任命され、①～③の要件等を満たすことが求められている。
- 特に、平成28年に新たに設定された③の配慮規定を踏まえ、女性の任命を積極化する動きが広がっている。

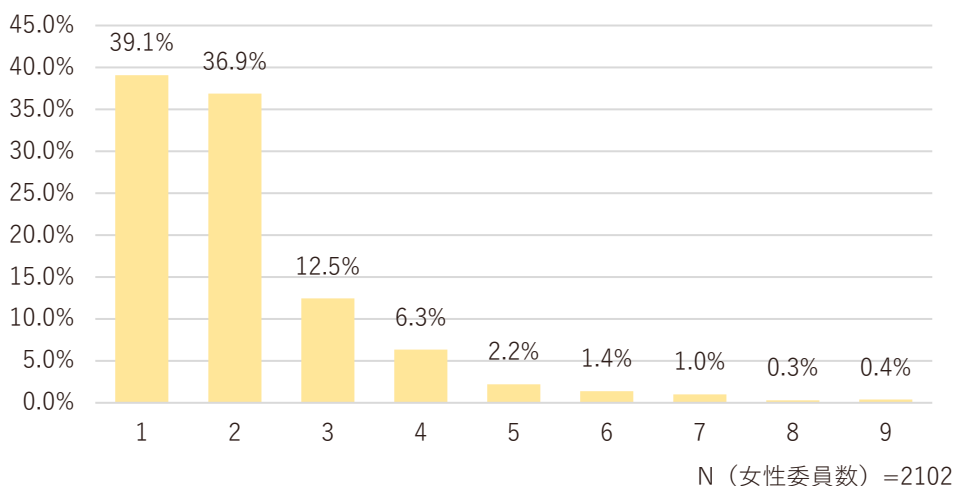
### 任命要件等

- ① 原則として、認定農業者等が農業委員の過半数を占めること。
- ② 中立委員（農業委員会の所掌事項に利害関係を有しない者）が含まれること。
- ③ 年齢、性別等に著しい偏りが生じないように配慮すること。（**青年、女性の積極的な登用に努めること**）

## 女性委員登用の状況

- 令和2年10月1日時点で、女性委員のいる農業委員会は全国 1,702委員会中の1,448委員会、委員会平均の女性委員数は1.7人となっている。
- アンケートの結果（※）、登用されている女性委員の任期として最も多いものは1期目（39%）で、次いで2期目（37%）となっている。

女性委員はそれぞれ現在何期目か

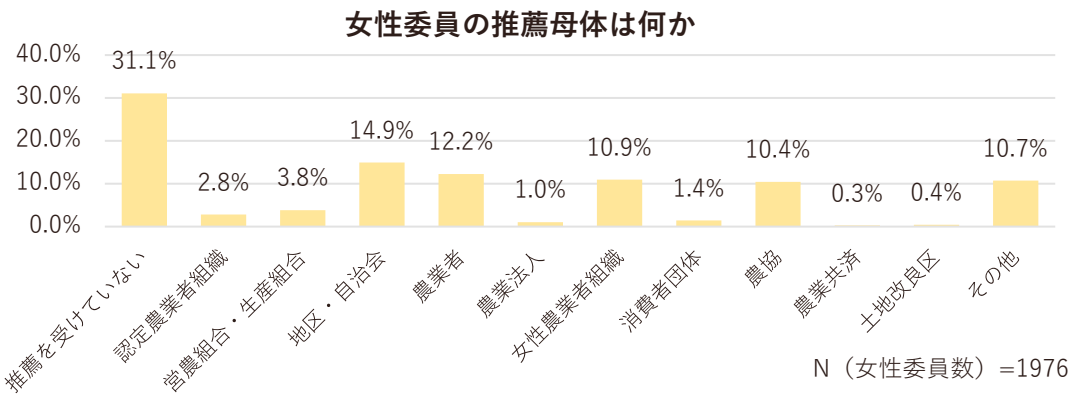


※「農業委員会における女性委員登用に関するアンケート」  
（回答農業委員会数：1,194件。調査の詳細はP1 参照）

# 農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

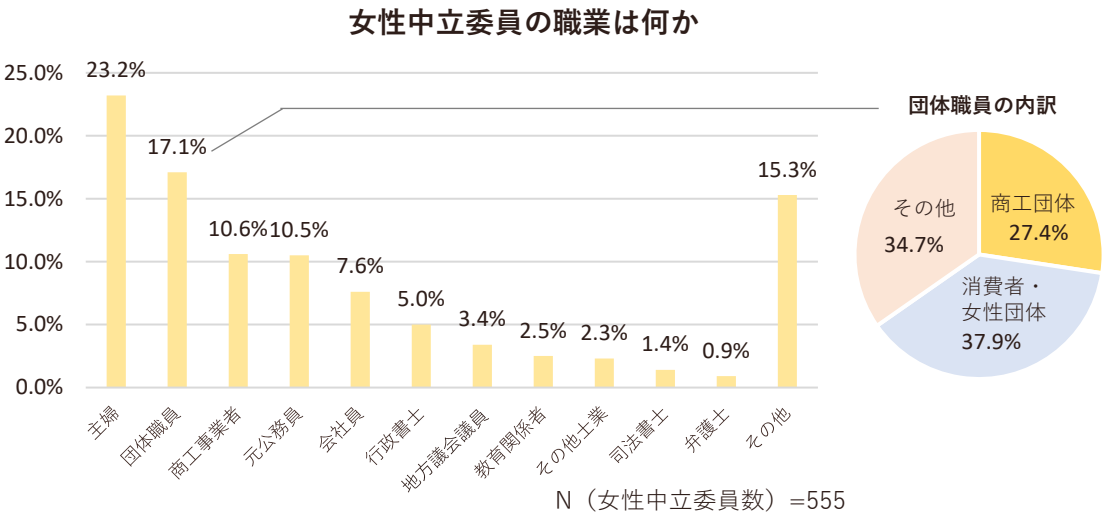
## 女性委員の推薦の状況

- アンケート調査の結果、女性委員の約7割が推薦を受け登用されていることが明らかになっている。
- 推薦を受けた母体としては、地区・自治会や農業者、女性農業者組織などとなっている。
- 一方で、推薦を受けずに農業委員となった女性は約3割と、登用のパターンとして最も多くなっているなど、推薦によらず委員となっている者が多いこともうかがえる。



## 女性の中立委員の状況

- アンケート調査の結果、女性委員のうち中立委員として任命されている割合は26%で、中立委員の職業は「主婦」「団体職員」の順に多くなっている。



# 農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

## ～登用に向けた3つのステップ～

### 農業委員登用の進展と活躍に向けた支援のフロー

- 女性委員の登用には、地域や自治体、農業委員会、そして候補者の意識に女性活躍への抵抗が少ないことや、意欲があることなどの「土壌づくり」がベースとなる。
- 土壌を踏まえ、女性が登用され、活躍できる「仕組み」を作り、登用後も「人づくり」として、事務局や女性委員同士のネットワーク等により、長く活躍できる支援が重要である。

#### 土壌 づくり

##### 地域の意識

- 地域全体で女性活躍への理解や取組が進展している  
…藍住町、東松山市 など

##### 自治体、農業委員会事務局の意識

- 理解醸成や働き方改革の推進、女性職員の登用が進められている  
…藍住町、恵那市、津島市、松川町、豊後大野市 など

##### 女性自身の意識

- 人前に出ることへの自信や地域への貢献意欲などの意識がある  
…大崎市 など

##### 女性候補者と農業委員会の接点強化

- 女性委員による地域活動などで候補者となりうる人物との接点を得る  
…大崎市、大船渡市、枕崎市 など

#### 仕組み づくり

##### 女性の推薦体制の構築

- 地域の女性団体などから女性候補者の推薦を得る体制を構築する  
…津島市 など

##### 登用されやすい制度設計

- 選考時の評価などで、女性を優先的に登用する仕組みをつくる  
…大崎市、豊後大野市 など

##### 活動しやすい環境づくり

- 女性委員自身が、活動や発言をしやすい環境づくりを進める  
…恵那市、豊後大野市、松川町 など

#### 人 づくり

##### 研修の実施

- キャリア形成や能力開発のための教育・研修を拡充する  
…枕崎市 など

##### ネットワーク体制の構築

- 縦、横のつながりによってノウハウ共有や相談をできる体制をつくる  
…恵那市、津島市 など

##### 会長職など次のステップへの登用

- 会長など、より責任のある役職にステップアップできるよう支援する  
…藍住町、大船渡市 など

# 農業委員会における女性の登用と活躍のポイント ～登用の効果～

## 女性登用がもたらす効果

- 女性の登用により農業委員会に新たな視点が加わり、男性だけでは持ちえなかった経験や、新たな情報網などのリソースがもたらされる。
- 結果、地域内の多様な意見に基づく検討に繋がり、組織の活性化や委員会業務の進展等の効果が期待される。



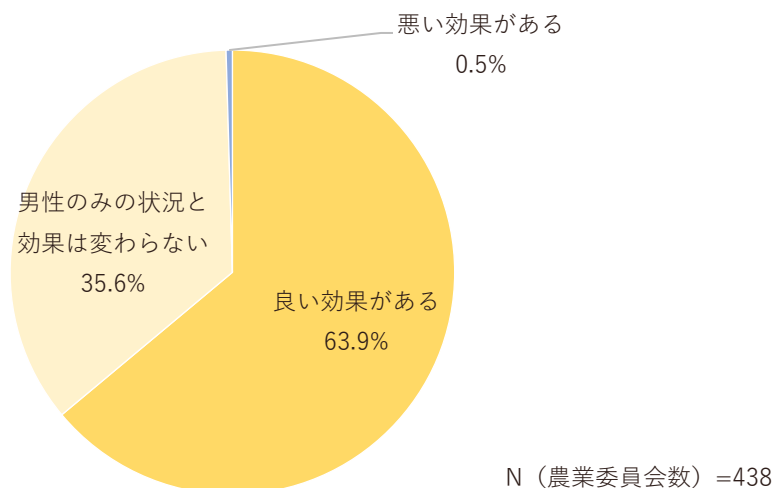
# 農業委員会における女性の登用と活躍のポイント

## 女性委員登用がもたらす効果

- アンケート調査の結果、女性委員がいる農業委員会のうち64%が「良い効果がある」、36%が「男性のみの状況と効果は変わらない」と回答しており、ほとんどすべての農業委員会で悪い効果は認められていない。
- また、「良い効果がある」と回答した農業委員会による、具体的な良い効果の内容として、「男性とは異なる視点の意見を聞くことができる」といった回答が挙げられている。

### 女性委員の活動による効果

Q 女性委員が0人の時と比較して、女性委員がいる状況は農業委員会の活動に良い効果があるか  
(女性委員が0人の時と比較できる場合のみ回答)



### 効果の具体例

<回答の一例>

- 男性とは異なる農業への携わり方・視点からの有意義な意見を聞くことができる。
- 女性委員が積極的に議案質疑を行ったり、研修後に研修内容の報告を行うなどで、他の委員も質疑しやすい雰囲気となった。
- これまで気づかなかった業務や制度、意識の問題が明らかになるきっかけとなり、そうした問題を解決していくことで活動が活性化し、地域農業の持続的な発展につながる可能性を感じさせる。

# 女性委員が活躍する農業委員会の事例

1. 女性比率3割越えで委員会での議論が活発化 ----- P30  
大船渡市農業委員会（岩手県）
2. 一日女性農業委員会で農政への意識向上 ----- P31  
大崎市農業委員会（宮城県）
3. 地域への思いから、アンケートで課題を把握し集積推進-- P32  
東松山市農業委員会（埼玉県）
4. 女性委員が主導し、人・農地プランを策定 ----- P33  
松川町農業委員会（長野県）
5. 行政支援を受けた幅広い世代の女性委員が活躍 ----- P34  
恵那市農業委員会（岐阜県）
6. 推薦母体の多角化などで女性委員割合35 %を達成 ----- P35  
津島市農業委員会（愛知県）
7. 町の動きを機に地域初の女性会長が誕生 ----- P36  
藍住町農業委員会（徳島県）
8. 登用の工夫で継続的に活躍できる環境づくり ----- P37  
豊後大野市農業委員会（大分県）
9. 女性中立委員登用による新風、委員会に活気も ----- P38  
枕崎市農業委員会（鹿児島県）
- 番外 全国的な研修やネットワークで女性委員登用を支援 ----- P39  
全国農業委員会女性協議会

# 1. 大船渡市農業委員会（岩手県） 女性比率3割越えで委員会での議論が活発化

## 基本情報

所在地：岩手県大船渡市  
農業委員数(うち女性数)：9人(3人) ※2021年9月時点  
人口：34,224人 ※2022年1月時点

## 特徴

中山間地域で遊休農地も増加傾向にある。東日本大震災以降、市の花である椿の新たな産業化に取り組んでいる。

## 取組概要

- 担い手不足が深刻で、農業界の活性化が求められる中、将来を託すためにも女性委員の登用を推進。委員の経験年数が少なくても、女性を会長職務代理に任命することで、**積極的に経験・活躍の場を提供**している。
- **女性委員の割合が全体の3割を超えており、会議では女性の意見も受け入れられやすい環境**ができています。

## 女性委員登用・活躍までのポイント

### 女性委員のボランティア活動などを通じて次世代の候補者に情報を発信

- ・ 女性委員が農業委員会活動に関連して取り組む、椿やお茶の植樹ボランティアなどを通じて、情報を発信し、新たな女性委員候補者との接点を得ている。
- ・ 現在の女性委員3名も地域活動を通じて登用に至っている。
- ・ 市議会や各地域で説明会を開催し、女性候補者の掘り起こしに努めた。

土壌

### 女性を会長職務代理に抜擢し、経験を積む場を提供

- ・ 女性農業委員も会長職務代理や農地利用最適化推進班会議の書記など様々なポジションを経験し、農業委員会全体の意識の向上を目指している。

ひと

## 女性の活躍とその効果

### 女性比率が3割を超えて以降、委員会での議論が活性化

#### 活動内容

- ・ 地域で深刻な課題である遊休農地に関する対応や、農地集積なども男女全委員が活動している。

#### 効果：組織活性化

- ・ 農地などについて議論する際も、女性の割合が高くなって以降、会議が和やかな雰囲気になった。

### 女性委員が親身に農地集積の相談に対応

#### 活動内容

- ・ 女性委員も男性同様、農地パトロールなどを実施。農地の所有者の事情に応じて親身に相談に乗っている。

#### 効果：農地等の利用の最適化

## COLUMN

### 様々な人の意見を聞いて、人を育てる機会の提供を。

女性の活躍に期待し、地域の農業の未来を託したい。性別ではなく、様々な人の意見を聞き、経験を積ませ人を育てることが結果的に農業委員会にも良い効果に繋がると考えています。



藤原 重信さん  
大船渡市農業委員会会長

## 2. 大崎市農業委員会（宮城県） 一日女性農業委員会で農政への意識向上

### 基本情報

所在地：宮城県大崎市  
農業委員数(うち女性数)：26人(7人) ※2021年9月時点  
人口：126,743人 ※2022年2月時点

### 特徴

平野部、山間部の両方を持つ「大崎耕土」と称される土地の特徴を活かした水田農業がおこなわれている。

### 取組概要

- 女性農業者や農業系学科がある高校・大学校の女子学生に農業委員会の役割を理解してもらうため「一日女性農業委員会」を開催している。
- 一日女性農業委員会で参加者から出た農政に関する意見は、市長への政策提案に盛り込んでおり、参加者の意欲を高めるきっかけになっている。

### 女性委員登用・活躍までのポイント

#### 一日女性農業委員会を通じて農政への関心や意欲向上

農業の未来を守りたいという気持ちが芽生えた。



女性農業者

土壌

- ・ 年2回、女性農業者や農業を学ぶ女子高生、女子大生を対象に「一日女性農業委員会」を開催。
- ・ 農業委員会の活動や意義を参加者に伝えるほか、意見交換で農政への考えを聞き、実際の政策提案にも反映させている。

#### 女性候補者への配点を高くし、登用しやすい仕組みづくり

男女の比率の偏り改善に向けた、配点の工夫が功を奏している。



事務局

仕組み

- ・ 改正農業法の配慮規定を踏まえ、市の委員候補者審査基準で、合計100点の配点区分のうち、女性には10点を加点する仕組みとしている。

ひと

#### 事務局が農地法などの専門用語集を作成し委員をサポート

### 女性の活躍とその効果

#### 女性農業者や農地の扱いに悩む農業者に寄り添った支援

夫を亡くした女性農業者の農地整理の支援を行った。同性としてじっくり話を聞いて気持ちを共有しながら整理ができた。



女性委員

#### 活動内容

- ・ 男性委員だと訪問しづらい環境にいる農業者の農地整理を支援している。
- ・ 土地変更の検討などは周囲に知られたくないという農業者への配慮で、長靴姿に軽トラックで訪問し、世間話のスタイルで相談に乗っている。

#### 効果：農地行政

- ・ 男性委員だけでは十分対応できなかった農地の集積、集約について、女性委員の活躍によって対応可能に。
- ・ 女性委員が親身に傾聴することで、農業者から、委員会への信頼度向上にも寄与している。



写真：一日女性農業委員会体験の様子

### 3. 東松山市農業委員会（埼玉県）

## 地域への思いからアンケートを実施し集積推進

#### 基本情報

所在地：埼玉県東松山市  
農業委員数(うち女性数)：11人(4人) ※2021年9月時点  
人口：90,369人 ※2022年2月時点

#### 特徴

東京都心から約50kmに位置し、首都圏近郊の住宅都市である一方、丘陵地帯も擁し、果樹園や水田地帯も広がる。

### 取組概要

- 飛び地の田畑が多く作業効率が悪いことに課題を感じた女性委員が**地域住民へのアンケートを実施**。地域住民の農地集積の**意向を取りまとめ、集積を推進**した。
- 測量事務所での勤務経験を活かし、皆が納得しやすいような集積の方針案を策定し、住民からの支持を得た。

### 女性委員登用・活躍までのポイント

近隣委員会と合同で、首長に女性委員登用を要望

市町村長に直接お願いをすることが大事だと感じている。



女性委員

土壌

- 東松山市を含む近隣市町村の女性農業委員らでつくる「比企地域女性農業委員・農地利用最適化推進委員連絡会」では、次年度に改選を迎える農業委員会の市町村長と農業委員会会長に対して、女性登用を求め、訪問活動を行っている。

### 女性の活躍とその効果

地域住民の意向を反映させた農地集積案を策定

活動内容

- 女性委員が農地集積を進めるために住民向けのアンケートを実施。農地中間管理事業の活用を前提とし、所有権は移転しない、といった方針を示したことで、ほとんどの回答者が集積に前向きと答えた。
- アンケートは土地改良区の会長と連名にしたり、地域に精通する人物の協力を得ていることを記載することで、周囲からの理解を得やすいよう工夫した。

効果：農地等の利用の最適化

- 飛び地だった農地が集積された。

### COLUMN

スキルがなくても思いがあれば集積につながります。

農地集積に必要なことは、「このままではいけない」という問題意識や思いをもって、地域の理解や水利組合との連携等を得るために動くことです。特別なスキルが無くても文書やデータの作成、その解析などはできます。農地が飛び飛びで作業効率が悪いことは、他の住民も感じているのではと、アンケートで地域の意向を聞いて回りました。集積した後は、さらに集約にも取り組んでいます。



久保田 節子さん  
東松山市農業委員会会長  
職務代理者

## 4. 松川町農業委員会（長野県） 女性委員が主導し、人・農地プランを策定

### 基本情報

所在地：長野県松川町  
農業委員数(うち女性数)：16人(3人) ※2021年9月時点  
人口：12,377人 ※2022年2月時点

### 特徴

町の中心を天竜川が流れる中山間地域。水源に恵まれており、リンゴなどの果樹や水稻栽培が盛ん

### 取組概要

- 地域の将来像を話し合う必要性を訴え、女性委員が丁寧に様々な立場の地域住民の声を聴き、**人・農地プラン**を策定。
- 人・農地プランを実践するために**女性委員らで遊休農地を活用した有機野菜の栽培などを行う農業団体を設立し**、地域交流も促進。

### 女性委員登用・活躍までのポイント

#### 土壌

#### 町の男女共同参画プランで女性登用が積極化

- 2020年からの松川町第5次男女共同参画プランを機に、地域の名の知れた農家から委員を選ぶ風潮に変化が生じた。

#### 女性委員を複数人登用し、活動になじめるようサポート

経験の多い男性の中で、  
単独で意見を言うのは  
ハードルが高い…



女性委員

#### 仕組み

- 事務局が、これまでの女性委員の様子などから、萎縮せず安心して委員会の活動に取り組んでもらうために、女性2人以上の登用が有効と考え、それに向けた働きかけを心がけている。



人・農地プラン策定の話し合いを主導する委員（中央）

### 女性の活躍とその効果

#### 地域の老若男女を巻き込んだ人・農地プランの策定



女性委員

自分達が切り拓いた地域の将来像を、みんなで今話し合わなくては農地が廃退してしまう。

男性委員から話合いに誘われていたら、夫だけが参加していた。女性に誘ってもらい参加しやすかった。



女性農業者

#### 活動内容

- 人・農地プラン策定に向け、女性委員が地域住民に個別訪問や説明をしながらアンケートを配布。
- アンケート回収率は約8割、地区の話合い参加者の4割が女性など、回収率、話合い女性参加率ともに、町内他地区を大幅に上回り、多様なメンバーで検討ができた。
- 話合いでは、研修で学んだファシリテーション方法を活かし、様々な立場の参加者が意見を言いやすいようリードした。

#### 効果：農地等利用の最適化、組織活性化

- プランで出てきた意見を基に、女性委員や地域住民で農業団体を立ち上げ、遊休農地を活用して有機農業を実施。楽しい交流の場として、地域の絆を強くするきっかけに。
- 収穫した有機野菜は、地元の小学校と中学校の給食用に提供している。

# 5. 恵那市農業委員会（岐阜県） 行政支援を受けた幅広い世代の女性委員が活躍

基本情報 ※2021年9月時点

所在地：岐阜県恵那市

農業委員数(うち女性数)：19人(6人)

人口：48,578人

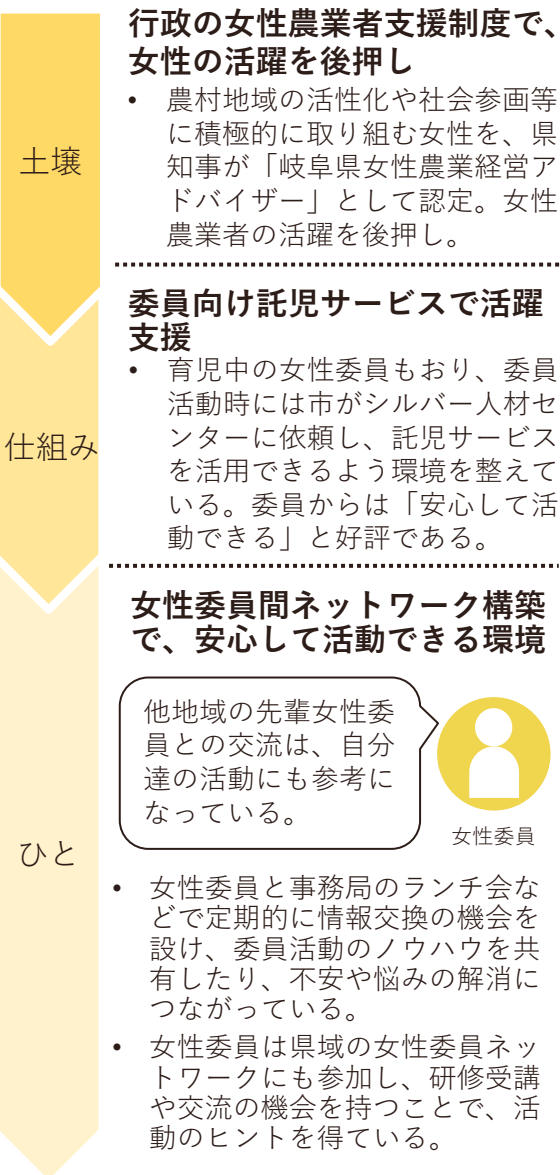
特徴

愛知県と長野県に隣接しており、自然豊かな中山間地域でありながら、名古屋市へは自動車・鉄道で約1時間でアクセスできる。  
トマトやイチゴなどで若手の就農者が増加している。

## 取組概要

- 30代～60代まで幅広い女性委員6人が活動できるように、県や市が託児サービスの提供や女性委員間のネットワーク構築などを行って女性委員を支援。
- 女性委員自身の経験や目線を活かして、周囲の女性や新規就農者に農業者年金加入を推進、広報誌の企画・発行などと連動した効果も。

## 女性委員登用・活躍までのポイント



## 女性の活躍とその効果

経験をもとに農業者年金加入を推進、目標達成率全国1位に！

活動内容

- 農業者年金のことを「もっと早く知りたかった」という自身の経験を活かし、新規就農者や女性農業者へ推進活動を実施。



効果：農業経営合理化(農業者年金推進)

- 2018年には農業者年金加入目標達成率600%、全国1位となった。
- 自身の経験に基づいた説明が、新規加入者の納得感につながっている。

女性委員が企画、取材、編集をして  
広報誌を発行

取材を通じて得た人脈や情報は、農地の集積や年金加入推進にも役立っている。



女性委員

活動内容

- 女性委員の発案で年2回農業委員会広報誌「ええのお」を発行している。
- ランチ会やLINEのやり取りで企画・編集し、女性委員自ら新規就農者などへ取材している。

効果：組織活性化

新規就農者と農業委員会が接点を深めるきっかけに。農業者年金加入推進や農地集約業務にも繋がっている。



## 6. 津島市農業委員会（愛知県） 推薦母体の多角化などで女性委員割合35 %を達成

### 基本情報

所在地：愛知県津島市  
農業委員数(うち女性数)：14人(5人) ※2021年9月時点  
人口：60,887人 ※2022年2月時点

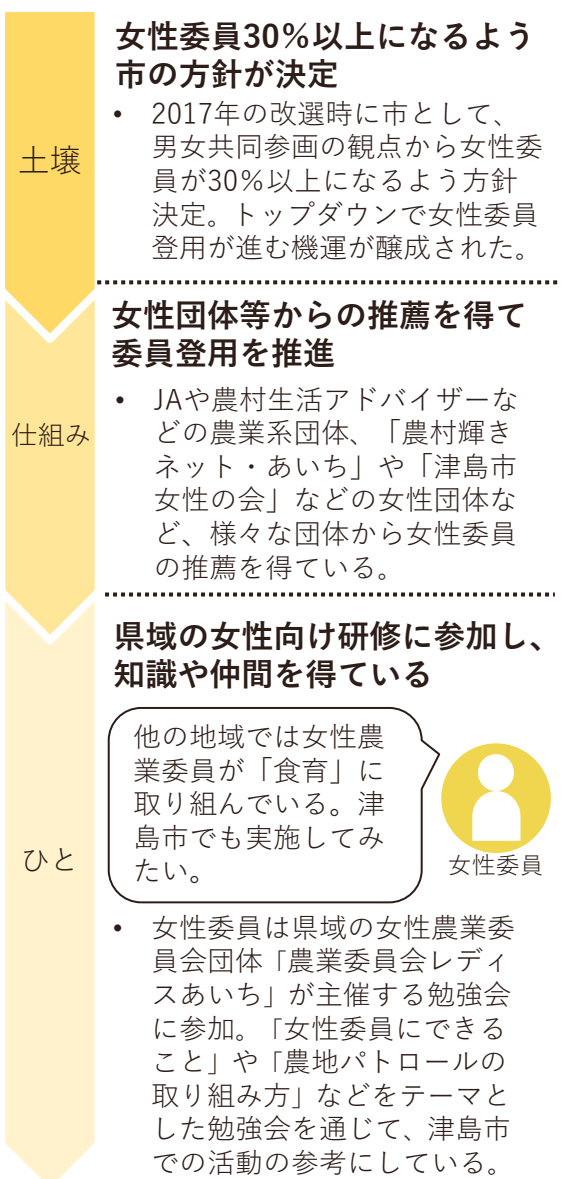
### 特徴

名古屋市の西方約16kmに位置する平野地帯で、いちごや水稻などの栽培が行われている。

### 取組概要

- 農業関連団体や女性団体などの団体から、**女性委員候補者の推薦を得た結果、女性委員の割合が35%**を達成。女性が増え**会議も活発に**。
- オペレーターや農業法人代表などを務める女性が委員となり、**相談しやすい環境が向上した**。

### 女性委員登用・活躍までのポイント



### 女性の活躍とその効果

#### 女性委員の農業の実績で地域住民からの信頼を獲得

オペレーターをしている女性委員には、以前からたびたび農業に関する相談をしていた。いつもきちんと道筋をつけてくれるので、委員としてますます頼りにしている！



農業者

#### 活動内容

- 稲作のオペレーターや、地域の農地集積先としても頼られる農業法人代表などを務める女性が委員に就任し、農地に関する相談を受けている。

#### 効果：農地行政

- 信頼感や話しやすさなどを評価され、地元の農業者から農地などに関する相談を受けている。

#### 委員会内における男性委員の発言も活発に

#### 活動内容

- 女性委員の割合が高く、女性委員から積極的な意見や質問が出ている。女性委員の発言が増えたことで、自然と男性委員からの発言も増え、会議が活発化している。

#### 効果：組織活性化

## 7. 藍住町農業委員会（徳島県）

# 町の動きを機に地域初の女性会長が誕生

### 基本情報

所在地：徳島県藍住町  
農業委員数(うち女性数)：14人(4人) ※2021年9月時点  
人口：35,545人 ※2021年12月時点

### 特徴

平坦地域で遊休農地自体少なく、特産品の春ニンジンなどの栽培が行われている

## 取組概要

- 前会長の意欲の下、藍住町初の女性農業委員会会長を誕生させるため、**女性委員が就任1期目に副会長の役に、その後の改選で会長に就任。**
- 女性が会長となり女性委員全体の活動も活発化。女性委員や町に農地に関する相談が多く集まるようになった。

## 女性委員登用・活躍までのポイント

### 土壌

#### 町の女性管理職登用が進み、委員会でも機運醸成

- ・ 町役場で女性登用が進み、地域としても女性の社会進出に理解が進んでいた。また、男女が一緒に農業経営をしている素地もあった。

### 仕組み

#### 女性委員による声掛けで、更なる女性委員の増加

- ・ 女性委員による、地域女性への声掛けが新たな登用につながった。継続的に女性委員に就任してもらうために、農業委員会活動の際に女性就農者を把握している。

### ひと



前会長

#### 前会長が女性委員が会長になるようステップアップ支援

時代を考え、次は女性が会長にふさわしい。まずは副会長として経験を積んでもらいたい。

- ・ 前会長が女性登用に意欲的で、女性委員を副会長に指名した。
- ・ 会長職務代理者を経験した女性委員が、翌期に町初の女性会長に。
- ・ 初任委員がわからない専門用語や制度などは、事務局や委員同士で教え、サポートしている。

## 女性の活躍とその効果

### 新たなネットワークを通じて、農地に関する気軽な相談が増加

#### 活動内容

- ・ 男女ともに農地に関する業務を実施。特に会長は地域の相談役として、役場との調整役なども担っている。

#### 効果：農地行政

- ・ 女性委員の持つネットワークを通じて、気軽な相談の頻度が増加。活発な土地活用に結び付いている。

### 新たな特産品づくりに向けた、作物研究会の設立

#### 活動内容

- ・ 特産品の春ニンジンだけに頼らず、農業経営の多角化を進めるため「新作物研究会」を立ち上げ。
- ・ レストラン・消費者へ高付加価値での野菜の販売や「こどもピーマン」など様々な野菜の産地づくりに取り組んでいる。

#### 効果：地域の活性化

- ・ 地域全体で新しい特産品づくりに向けた活動が始まった。



特産の「春ニンジン」

## 8. 豊後大野市農業委員会（大分県） 登用の工夫で継続的に活躍できる環境づくり

### 基本情報 ※2021年9月時点

所在地：大分県豊後大野市

農業委員数(うち女性数)：15人(4人) ※2021年9月時点

人口：34,015人 ※2022年1月時点

### 特徴

新規就農者に対する研修や住居支援などを積極的に行ってきた結果、就農者が増加。

ピーマンの生産量は西日本有数である。

## 取組概要

- 女性1人の登用の心細さを解決し、女性が継続的に**委員活動をしやすい**ために**同世代の女性2人ずつの登用、女性委員引退時の工夫**など女性委員自らが候補者探しや推薦の依頼を行っている。
- 女性委員の視点を活かし、地域の若手女性が子育てや農業を行いやすい制度（市の**新規就農者の出産時補助金支給制度**）に結び付けた。

## 女性委員登用・活躍までのポイント

### 土壌

### 県の女性農業委員団体が各委員会に登用を要請

- 県内18の農業委員会の女性委員でつくる団体「ウーマンアグリネットおおいた」が、各委員会や副知事への登用の要請や意見交換を行っている。

### 同世代の女性委員を登用し、活動しやすい環境づくり

- 同世代の女性が2人ずつとなるよう選定し、女性委員同士でサポートできる体制を組んでいる。
- 活動しやすい環境づくりを女性委員自ら取り組み、次の女性候補者も探しながら活動している。

### 仕組み

### 引退時は次の女性候補を指名し、女性の人数を維持

女性候補者の先輩としてしっかりサポートし「道筋」をつけることが大切。



女性委員

- 女性委員の発案で、女性委員の継続登用ができるように、女性委員の引退時には、次の女性候補者を見つけるようにしている。
- 女性候補者の登用に当たっての不安や、手続きなどへのフォローも併せて実施している。

## 女性の活躍とその効果

### 女性就農者の出産時補助制度の設立で、働きやすい地域づくりに貢献

委員として小さい子供がいる新規就農者の気持ちも代弁していきたい。



女性委員

### 活動内容

- 女性農家や新規就農者でもある委員が、委員会の中でそれぞれの立場を代弁。
- 収穫期の農業と子育ての両立の難しさを実感した経験から、地域内に子守を頼める親などがないことの多い新規就農者でも農業を続けられるよう、委員会を通じて市に子育て制度の改善を要請した。

### 効果：農業の声を代表

- 新規就農者は出産時に60日間補助金を受けられる制度が制定。子育て世代の新規就農者も農業を継続しやすい環境づくりを促進。新規就農者の増加にも貢献。

### 身近な話題をきっかけに集積を推進

### 活動内容

- コミュニケーション能力を発揮して、身近な話題から農地の話題に広げ、共感を生んでいる。

### 効果：農地等の利用の最適化

- これまで必要性を訴えられても、農地を動かすことに二の足を踏んでいた農業者も、新しい視点をから検討することで、集積に協力するケースもある。

## 9. 枕崎市農業委員会（鹿児島県） 女性中立委員登用による新風、委員会に活気も

### 基本情報

所在地：鹿児島県枕崎市  
農業委員数(うち女性数)：10人(3人) ※2021年9月時点  
人口：19,986人 ※2022年2月時点

### 特徴

お茶や菊の栽培、畜産が盛んな地域。平地と中山間地があり、市の南側は東シナ海に面している。

### 取組概要

- 豆腐屋を営み、**地域に強いネットワーク**を持つ女性が中立委員として登用され、農業者年金の加入推進などに効果を生んでいる。
- 農業委員としての経験を、農業や地域のことを知るきっかけとしてとらえ、**SNSなどでも活動を積極的に発信**している。

### 女性委員登用・活躍までのポイント

土壌

#### 地域活動で活躍する女性を委員としてスカウト

- ・ 地域の女性サークルの活動を通じて農業委員会と知り合った女性の、明るく積極的な人柄から、中立委員になってもらうよう依頼した。

ひと

#### 女性委員向け研修の旅費を委員会で支援

- ・ 男性委員とは異なり、女性委員のみを対象とした会議や研修が度々ある。男性委員からの声で旅費を支援することになり、女性委員の活動がより円滑に取り組める環境となっている。

### 女性の活躍とその効果

#### お豆腐配達や子供の迎えを利用し、効率的に農地を見回り

##### 活動内容

- ・ 本業のお豆腐屋の仕事や、子育て中の母親としても多忙な中、隙間時間を活用して効率的に農地パトロールや農業者年金加入推進などを行っている。
- ・ 創業50年の豆腐屋で地域に顔が広く、住民からの相談も受けやすい。

効果：農地の確保と有効利用、農地等の利用の最適化、地域の活性化

#### SNSなどで委員活動を発信

##### 活動内容

- ・ 元々農業委員の活動を知らなかったことから、周りにも広めるためにブログやSNSで積極的に情報発信をしている。

### COLUMN

#### 農業委員活動を楽しみながら成長の糧に

農業委員がこういった仕事知らなかったけど、経験する中で見えていなかった地元の新しい側面を知ることができて、とても面白いです。わからないことがあっても、他の委員や事務局の方がいつも優しく教えてくれるので不安はあまりありません。

元々人と会うことが好きなので農業委員になったことで、年齢離れた方々との話題も増えてうれしいです。話しかけてもらえることも多くなり、とにかく楽しんで活動しています。



水野 正子さん

枕崎市で3代つづく豆腐屋を営む。中立委員として2017年より登用。

# 全国的な研修やネットワークで女性委員登用を支援

## 組織概要

全国の女性農業員を中心に2011年3月9日に発足。

都道府県段階の組織：42府県（42団体）

会員数 2,890人 （2022.1月現在）

## 活動目的等

女性の委員の資質向上と、女性の委員への更なる登用・選出に向け、県域を越えた相互研さんと情報の交換・共有、農業政策に対する意見の公表、女性の委員の組織化と組織活動の強化に取り組む。

## 取組概要

- 女性委員の登用促進を目指し、市町村等へ要望を伝えている。また、地域に推薦母体がない女性候補者への、推薦支援も行っている。
- 登用された女性の活躍を支援するため各地での研修や、女性同士が情報や悩みを共有するためのネットワーク支援も行っている。

## 女性委員登用・活躍までのポイント

### 女性委員登用に向け積極的に活動

情報や想いを共有して、地元に戻り頑張っている。女性が活動しやすい環境づくりを進めていきたい。



女性協会長

- ・ 府県単位の女性組織から、市町村や農業委員会会長あてに、女性登用の要望書の送付などを行っている。
- ・ 地域に推薦母体がない女性候補者を支援するため、必要に応じて女性協や府県単位の女性農業委員会組織が推薦書を提供している。



## 女性の活躍とその効果

### 幅広いエリア、職位を対象とした研修で女性委員をサポート

＜実施する研修等支援一覧＞

- ・ 女性農業委員登用促進研修会の開催支援
- ・ 全国6ブロックの研修会の開催支援
- ・ 女性農業委員会活動推進シンポジウムの開催
- ・ 女性の農業委員会初任者委員のための研修
- ・ 女性の農業委員会会長・会長職務代理者会議の開催

### 全国ネットワークを活用、拡張

- ・ 女性委員の活動を横展開するため、「農業委員・農地利用最適化推進委員」のポータルサイト内で活動事例を掲載。
- ・ 女性委員の組織が結成されていない都道府県で、組織化を促すための働きかけを実施している。

## COLUMN

### 女性の視点は委員会に好循環を生んでいます。

全国で女性の委員は、男性委員と異なる視点を活かして活躍しています。特に女性の委員の活躍のポイントとして①一軒一軒を丁寧に訪ねるきめ細かさ、②広報誌作成などの上手な見せ方、③自由な発想と実現力の高さ、があると思います。女性の委員が活躍することで、男性の委員にも良い効果が広がっており、好循環を生んでいると感じています。



佐藤 雄太さん  
全国農業会議所  
農地・組織対策部 主事

調査にご協力いただいた方々

農協

|           |       |         |       |
|-----------|-------|---------|-------|
| JA新はこだて   | 岡崎昭子  | JA内浦町   | 神田美佐子 |
|           | 笠松悦子  |         | 真智達郎  |
|           | 佐藤博嗣  |         |       |
|           | 丸山康弘  |         |       |
| JAようてい    | 天水さとい | JAあいち尾東 | 石川伸吾  |
|           | 三条志津子 |         | 松島史典  |
|           | 土井信一  |         | 山本裕子  |
|           | 原田万千子 |         |       |
| JA鷗川      | 山原誠   | JA紀南    | 上杉裕子  |
|           | 椿 文子  |         | 大平仲幸  |
|           | 成田ゆかり |         | 木下道禎  |
|           |       |         | 鈴木まき子 |
| JAいちかわ    | 五木田淳  | JAえひめ未来 | 竹内明子  |
|           | 小宮寛子  |         | 竹内一寿  |
|           | 今野博之  |         | 小野由希子 |
|           | 田中一郎  |         | 黒川直樹  |
| JA松本ハイランド | 中村宏   | JA糸島    | 田坂康人  |
|           | 臼井真智子 |         | 岡崎伸子  |
|           | 大島澄子  |         | 富永あゆき |
|           | 高羽環   |         | 平野美代子 |
|           | 高梨雅浩  | JAあいら   | 廣川芳子  |
|           | 柳澤伸俊  |         | 吉丸豊子  |
|           |       |         | 大山京子  |
|           |       |         | 上荒磯誠  |
|           |       |         | 久留須美鈴 |
|           |       |         | 竹下幸治  |
|           |       |         | 福園ゆかり |
|           |       |         | 福山毅志  |
|           |       |         | 山内里恵  |
|           |       |         |       |
|           |       |         |       |
|           |       |         |       |

農業委員会

|           |       |              |       |
|-----------|-------|--------------|-------|
| 藍住町農業委員会  | 安崎三代子 | 東松山市農業委員会    | 久保田節子 |
|           | 小野鶴代  |              | 千葉有美子 |
|           | 賀治健人  |              | 成川忠男  |
|           |       |              | 藤野香織  |
| 恵那市農業委員会  | 梅本信枝  |              | 松本禮子  |
|           | 鈴木由貴  |              |       |
|           | 曾我佳奈子 |              |       |
|           | 西尾ひろみ |              |       |
| 大崎市農業委員会  | 土方明日香 | 豊後大野市農業委員会   | 麻生祐三子 |
|           | 齋藤真理子 |              | 工藤妙子  |
|           | 菅原ひろみ |              | 後藤綾子  |
|           | 菅原まり子 |              | 藤田美智  |
|           | 高橋英理子 | 枕崎市農業委員会     | 渡邊丸美  |
|           | 高橋順子  |              | 駒水孝広  |
|           | 千葉晃一  |              | 水野正子  |
|           | 新堀秀一  | 松川町農業委員会     | 大澤美子  |
| 大船渡市農業委員会 | 布塚幸子  |              | 北沢ひろみ |
|           | 金野たか子 |              | 古谷はるみ |
|           | 熊谷玲子  |              | 宮澤風香  |
|           | 今野八重子 | 全国農業会議所女性協議会 | 宮島公香  |
|           | 鈴木康司  |              | 米山敏   |
|           | 藤原重信  |              | 笠原尚美  |
|           |       |              | 道下和子  |
| 津島市農業委員会  | 石原俊子  |              | 横田友   |
|           | 伊藤めぐみ |              |       |
|           | 伊藤航介  |              |       |
|           | 大野将史  |              |       |
|           | 杉浦昌子  |              |       |
|           | 服部晴美  |              |       |
|           |       |              |       |
|           |       |              |       |

※組織は立地場所の北から、対応者は50音順、敬称略

**【受託者】**

令和3年度 農業における女性の活躍の状況と効果分析事業  
株式会社NTTデータ経営研究所  
ライフ・バリュー・クリエーションユニット